

【別紙】

ワークショップの結果 【会場：大迫総合支所】

【テーマ】

住み続けたいと思える花巻にするには

分類	課題と感じていること	どうすれば解決に向かえるか
道路・交通インフラ	・道路の損傷が激しい ・冬季閉鎖となる市道 ・バス路線の減便、廃止 ・選挙時など支所までの交通手段 ・公共交通機関の充実不足	・県道の冬季閉鎖期間を短く ・予約済みのタクシー利用充実
行政・公共サービス	・市職員（総合支所）の減員しすぎ	・地域振興センターへの市職員勤務の復活
子育て・教育	・子供の数の減少 ・子育て世代の定着課題 ・子どもの居場所不足	・子育て支援策の充実 ・公園、施設整備 ・空き家、私有地、アパートの活用 ・児童館を整備する場所は大迫（中町地内で検討
高齢化・健康・福祉	・高齢者の生きがい、機会、場所、就労 ・健康維持への不安 ・現役世代が参加できる仕組みづくり	・健康づくり支援（農福連携で休耕田を活用） ・地域支援の強化
防災・消防	・消防団と自主防災の有機的連携 ・消防団を任期制で任用（1期2年）	・自主防災に予算がないため、消防団との連携により地域防災力を高める ・消防団員確保は入団勧誘（1期2年）関心が高まれば継続
教育・高校問題（大迫高校）	・大迫中学校から大迫高校への志願者が少ない ・大迫高校に花農とタイアップした農業専門科を ・生徒確保と魅力の向上 ・偏差値教育の見直し ・県外出身者の受け入れ体制の工夫	・学寮の整備、地域住民の理解、協力 ・高校教育の特区、魅力ある学科 ・海外修学旅行の復活（ベルンドルフ他） ・フリースクールの受け入れ
文化・芸術・地域振興	・文化、芸能（音楽イベント）の活性化 ・人財育成、人材発掘、底上げ ・地域活性化の停滞	・あんどん祭りに前市長さんのように来て欲しい ・全国神楽大会の復活、カラオケ大会など一人一人が芸を発表する場を増やす ・人財育成 ・地域ブランド強化
農業・地域経済	・家を継ぐ人がいないため、農地の管理が問題 ・ブドウ栽培面積が100haから50ha以下になり、後継者不足 ・葡萄畑の再生にもっと働き手に生き甲斐を ・農家の所得補償、販売支援 ・後継者育成	・補助体系の拡充 ・花巻独自の政策支援
コミュニティ・地域組織	・コミュニティ会議組織の充実 ・早池峰市創設、大迫町と紫波町合併 ・主体的にしたい公民館の自治会、コミュニティ会議廃止	・コミュニティの公金を公民館に補助する ・コミュニティ予算を個人でもできるように ・個人でも参加しやすく

分類	課題と感じていること	どうすれば解決に向かえるか
施設整備	・町並み整備に補助金 ・たばこ喫煙所設置を屋外に	・税金で喫煙所（屋外）設置
観光	・シンボルフラワー等PR不足 ・市日の賑わい復活させたい ・先人を学びの観光の目玉にしたい ・外国人観光客をもっと東北へ	・ウスユキ草のテーマ館を建設した人をよぶ
企業誘致・定住促進	・若者の定住は働く場として色々あってよい ・就労の場を増やす ・企業誘致	・内職の仕事のある地域に ・企業は内部留保をやめ賃金をあげる
買い物・生活利便性	・食べるところ食堂が少ない ・移動販売車の活用不足（一人暮らし）	・お年寄りのために移動販売を（手軽に買える）